

部局名	安全環境部	所属名	環境保全課	所属長名	鶴岡 菊男	電話	483-1151 内線: 3210
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	-------------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3683	事務事業名称	音・振動環境対策事業						短縮コード	経常	3683	臨時	3684	
予算区分	会計	01	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	04	公害対策費		
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等	環境基本法、騒音規制法、振動規制法、八千代市公害防止条例									
<input type="checkbox"/> その他														

事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)

○騒音規制法、振動規制法の制定をきっかけに、昭和43年から開始

事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測 ○都市化に伴う自動車交通量の増大、住宅の過密化、人々の生活スタイルの変化に伴う深夜営業等により、騒音、振動レベルが高くなっている。今後も、人々のより快適環境を求める意識の高まりにより、騒音、振動対策への要望は一層強くなると思われる。	総合計画の施設体系	5本の柱(章)	03	安全・環境共生都市をめざして
		大項目(節)	03	環境・衛生
		中項目	01	環境との共生
		小項目(施策)	01	環境汚染の防止と対策
			01	環境監視体制の強化
			03	公害防止対策の充実
		実施計画の計画事業		

計画事業の位置付けの有無 計画事業期間 平成11年4月 ~ 平成20年3月 計画事業費 千円

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	騒音、振動を発生させている事業者、市民
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成17年度に実際に行なったこと: ・法律、条例で規定する特定施設などの届出審査、防止対策指導 ・各種騒音、振動の測定(道路交通、事業所、深夜営業、拡声機等) ・開発行為、各種事業における審査、防止対策指導 ・苦情処理 ※平成18年度に計画していること: 17年度と同様
意図 (何を狙っているのか)	騒音・振動の発生を未然に防止する。基準を超える騒音・振動発生源に対し、騒音・振動の低減を図る。
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	騒音・振動の発生源(交通機関、事業所、建設作業、家庭等)からの騒音・振動が基準以内にあり、市民の生活環境と健康が保全されている状態にする。

区分	単位	16年度	17年度		18年度
		実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1 騒音、振動を発生する事業者、市民の数	人			
	指標2				
	指標3				
活動指標	指標1 特定施設、特定建設作業の届出審査・防止対策指導の数	件	98	100	163
	指標2 騒音、振動の測定数	回	9	10	8
	指標3 苦情処理数	件	45	50	47
成果指標	指標1 特定施設、特定建設作業の届出審査・防止対策指導の数	件	98	100	163
	指標2 騒音、振動の測定数	回	9	10	8
	指標3 苦情処理数	件	45	50	47
上位成果指標	指標1				
	指標2				
	指標3				

コード	3683	事務事業名称	音・振動環境対策事業			所属名	環境保全課	
事業費(A)	財源内訳	単位	16年度		17年度		18年度	
			実績	計画	実績	計画		
		国 千円	0	0	0	0	0	
		県 千円	0	0	0	0	0	
		地方債 千円	0	0	0	0	0	
		一般財源 千円	4,593	85	69	4,961		
		その他 千円	0	0	0	0	0	
主な事業費の内訳			○要請限度に係る道路交通騒音・振動及び交通量調査…4,515	○機器点検手数料	○機器点検手数料…34	○手数料…49 ○委託料…4,862		
人件費(B)		千円	7,184.8	7,153.7	7,716.4	7,153.7		
トータルコスト(A)+(B)		千円	11,777.8	7,238.7	7,785.4	12,114.7		

3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか?	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	事業目的の騒音・振動の発生を未然に防止し、基準を超える騒音・振動発生源に調査、指導、改善勧告をすることは、音・振動環境対策事業に結びついている。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
	②すでに所期目的を達成しているか? ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	○騒音・振動対策への理解と配慮が事業者や市民の間に根づくのに時間がかかる。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
	③民営化で目的を達成できるか? ※民営化…事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	○当該事業は、法律、条例に基づき発生源の指導、対策を行なうものであり、その事業目的・内容は公共性が高く民営化になじまない。			
		<input type="checkbox"/> 可能性はない				
		<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項				
	④「対象」・「意図」の設定は現状のまま良いか?	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままよい	法律、条例の目的は、発生源に対する規制を行うことにより生活環境を保全することを目的としているため、現状の「対象」・「意図」の設定で結果に結びつく。			
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか? 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性がある	騒音・振動の測定技術を習得した人材を育成し、速やかに苦情等の対応ができるようとする。 また、測定機器を充実する。 特定施設の台帳化を進め、苦情に速やかな対応や騒音・振動低減施策の基礎資料として活用する。			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性がある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性がある				
		<input type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か? 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	○道路交通騒音・振動の測定については、民間委託することにより、確度の高い結果を得、道路交通騒音・振動の実態の把握することができる。 ○特定施設の台帳化作業については、臨時職員等で可能かどうか検討する。台帳化することにより、苦情に速やかな対応が可能となり、騒音・振動低減施策の基礎資料として活用できる。 ○測定機器を拡充する。パソコン処理ができる測定機器を導入することにより苦情に速やかに対応できる。			
		<input type="checkbox"/> 臨時の任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等業務プロセスの見直し				
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し				
		<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し				
		<input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の方法				
	⑤-3 推進にあたっての課題はあるか?(一時的な経費増・市民の理解等)	類似事業名称	1		実施主体(所管部署)	
		2			実施主体(所管部署)	
		<input checked="" type="checkbox"/> ある	当該事業の成果を向上させるには、発生源となりうる事業者及び市民ひとりひとりの騒音・振動対策への理解と配慮を促すことが必要となる。このため、法や条例の遵守指導、市民への啓発及び特定施設等の発生源把握・台帳化をさらに進める。また人員やパソコン等の整備を進める。更に騒音・振動の測定技術を習得した人材の育成や測定機器の拡充を進める。			
		<input type="checkbox"/> ない				

コード	3683	事務事業名称	音・振動環境対策事業	所属名	環境保全課																				
今後の方向性	<p>⑥この事務事業の今後の方針を選択し、その詳細について右欄に記入する。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続	<p>人々が生活していくうえで望ましい基準である環境基準が満たされていない状況である。より調査、啓発、事業者指導などを進めていく必要がある。</p> <p>平成18年度より、道路騒音・振動の測定は民間委託する。特定施設の台帳化作業を進める。測定機器の拡充を進める。</p>																						
		<input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善																							
		<input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小																							
		<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し																							
<input checked="" type="checkbox"/> その他																									
	<input type="checkbox"/> 廃止																								
	<input type="checkbox"/> 休止																								
	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
<p>⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 变</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成 果</th> <th>向 上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>不 变</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低 下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>			経 費			削 減	不 变	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	不 变	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>人々が生活していくうえで望ましい基準である環境基準が満たされていない状況である。より調査、啓発、事業者指導などを進めていく必要がある。</p>		
						経 費																			
		削 減	不 变			増 加																			
		成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																			
不 变	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																					
低 下	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																					

<p>この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など</p> <p>○市議会において、大規模小売店の出店に対する営業騒音・道路交通騒音対策、自衛隊航空機騒音対策を求める意見があつた。市民からは、カラオケ、深夜営業、事業所、拡声機、建設工事、道路交通、航空機等から発生する騒音、事業所、建設工事、道路交通等から発生する振動について苦情が寄せられている。市内事業所から、国際標準化機構のISOを取得する為に騒音・振動対策の相談が増加している。</p>			
---	--	--	--

所属長コメント	<p>騒音・振動は、近年、社会経済情勢及び生活様式の多様化に伴い、発生源が増加してきており、かつ法令等で定められた基準を超過する傾向にある。従って現在、各種の対策事業を実施しているが、今後も快適環境を求める市民ニーズに対応した対策が必要である。</p>			
評価調整委員会意見	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>経費の増加を伴うことから、費用対効果を検証し、民間委託・臨時の任用職員・IT化等順次推進すべき。</p>		
	<input type="checkbox"/> 廃止			
	<input type="checkbox"/> 休止			
	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続			